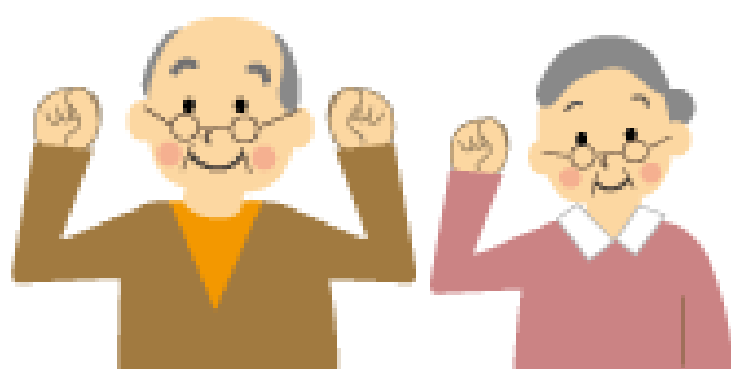


# 勉強会報告

2016/05/24



今月の勉強会は「感染予防」と「事故対策」です。どちらも利用者様が利用者様が安全に、また安心して生活を送るために必要なことです。勉強会の一部ではありますがご覧ください。

## 「事故対策」



認知症の利用者様に施設での生活をより安全に安心して生活していただく為に事故を未然に防ぐためのグループディスカッションを行いました。



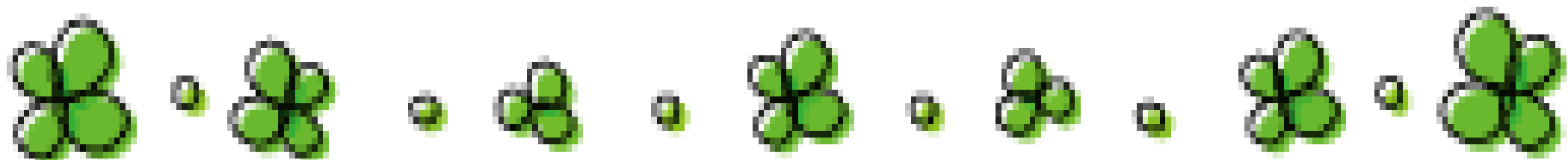
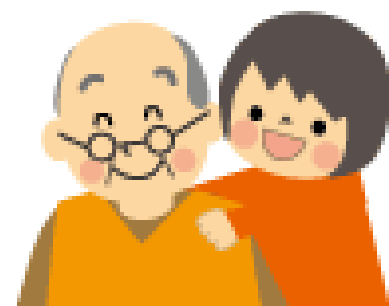
2階では見守りが必要な利用者様をどのように介助していくべきかという内容で意見交換を行いました。



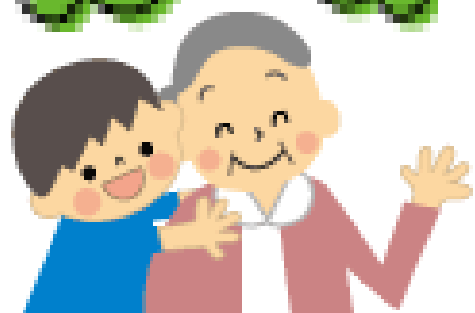
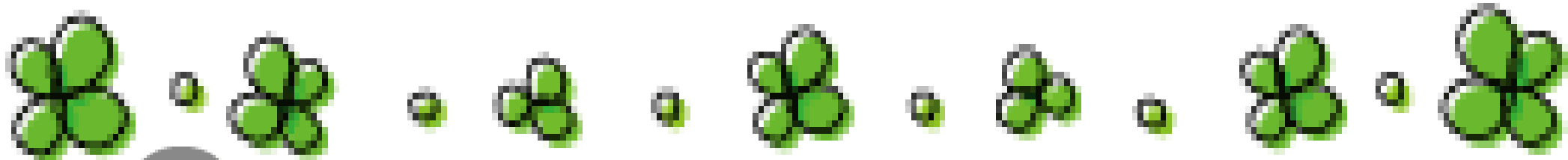
3階では危険認識をもって介助をする必要性を改めて話し合いました。



今後も私たち職員は利用者様が「～するかもしれない」という認識を持ち職員間の報告、連絡、相談を徹底し、日々認知症を学びながら拘束なく、利用者様が安心して生活を送れるよう介護技術を高めていきたいと思っております。







# 「感染予防」



これからの時期に注意をしていきたいのが食中毒です。もちろんインフルエンザや風邪にも注意は必要です。



今回は感染がどのように拡大していくのかという内容に合わせて実際に汚れ（ばい菌）が手についている状態を再現し実験していきます。



先ほど手に塗ったクリームは特殊な加工がしてありブラックライトに照射すると反応する様になっています。



介助をした後の汚れた様子を再現した手をブラックライトに当てています。かなり汚れていますね。



今回初めて実験に参加した新入職員は手洗い後に照射してみましたが手洗いが不十分な為、手に白く汚れが残ってしまいました。



お手本の通りしっかり手洗いを実施すると先ほどまで白く汚れが見えなくなりました。



感染症を防ぐには手洗いとうがい基本になります。感染症の多くは手から体内へ侵入してしまうからです。ドアノブや手すりなど誰もが触れる場所にウイルスは存在しています。施設では手洗いのほかアルコール消毒を併用し感染を未然に防げるよう対策をしています。

